

タイトル	著者名	内容紹介
<p>[このミステリーがすごい!大賞] 大賞受賞作</p> <p>名探偵のままでいて</p>	<p>小西マサテル</p>	<p>「認知症の老人」が「名探偵」たりうるのか？孫娘の持ち込む様々な「謎」に挑む老人。認知症の祖父が安楽椅子探偵となり、不可能犯罪に対する名推理を披露する連作ミステリー！</p>
<p>老人ホテル</p>	<p>原田 ひ香</p>	<p>生活保護を受給する大家族で育った天使は、キャバ嬢時代に知り合った投資家の光子と再会する。訳あり老人たちが長逗留するビジネスホテルに暮らす光子の指南で、極貧人生から抜け出そうと、生きるノウハウを学ぶことになるが……。</p>
<p>教誨</p>	<p>柚木裕子</p>	<p>遠縁の死刑囚・響子の身柄引受人に指名された香純と母は、刑の執行後、遺骨を受け取った。香純は、「約束は守ったよ、褒めて」という響子の最期の言葉の真意を探り始め……。</p>
<p>川のほといに立つ者は</p>	<p>寺地はるな</p>	<p>恋人が怪我をして意識が戻らないと病院から連絡を受け、彼の部屋を訪れた清瀬。あるノートを見つけたことで、彼の秘密を少しずつ知ることに。「当たり前」に埋もれた声を丁寧に紡ぎ、他者と交わる痛みとその先の希望を描いた物語。</p>